

第34回入学式

- 爽やかな春の風が、新たな出会いを祝福し、優しく迎えてくれているように流れているこの佳き日に、希望に満ち溢れた新入生の皆さんを迎えることができたことを、まことに嬉しく思います。
- ただいま、入学を許可した278名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。在校生、教職員を代表して皆さんの入学を心から歓迎いたします。
- また、本日、この場に参加がかなわなかった保護者の皆さま方も、皆さんの入学を心から喜んでのことと思います。
- さて、新入生の皆さん、皆さんは中学校までの義務教育を修了し、本日より晴れて、相模田名高校の生徒として生活をスタートすることになります。
- 皆さんは、高等学校への入学を、自らの意思決定により、この相模田名高校を選び、そして、その願いをかなえたわけです。初めての大きな意思決定だったと思います。目標を設定し、それに向かって努力する。これは、とても素晴らしいことだと思います。そこで得た力は、自らの自信として忘れずに持ち続けるようにしてください。必ずや高校でも必要になります。
- 相模田名高校の学校目標は「豊かな心を持ち、次代をたくましく生きぬく知識と能力を培う」です。
- 「豊かな心」とは、常に思いやりの気持ちを持つことです。相模田名高校では、ルール・マナーをしっかりと守ることを目指しています。
- ルールやマナーを守るということは、人に対する思いやりです。思いやりを持つことで「豊かな心」を育みます。
- また、「次代をたくましく生きぬく」ためには、社会の中で、様々な情報を収集し、取捨選択した上で自分の考えをまとめ、自己実現につなげるといった力を身に付ける必要があります。情報を取捨選択するためには、知識がなければできません。そして、それを活用し、表現する力もつけなければなりません。
- 相模田名高校においては、基礎基本となる知識をしっかりと学び、それを活用し、表現できる取組があります。さらに、相模田名高校は、地域から望まれて作られた学校ということもあり、地域と連携した取組など、皆さんが活躍できる機会がたくさんあります。地域の皆さんも相模田名高校の生徒には大変期待を寄せています。
- こうした力が身につくのか、身につかないのかは、皆さんの努力です。目標を設定し、あきらめることなく、常にポジティブな意識を持ち、この相模田名高校の3年間で、しっかりと学び、しっかりと活動し、自分自身をひとつ上にランクアップさせるとともに人間性を高めてもらいたいと思います。
- 最後になりますが、皆さんは、ニュースを見ているでしょうか。実は、本

日入学式を終えた後、2週間程度の臨時休業になります。学校に登校することができないということです。

- したがって、高校での学習がスタートできません。臨時休業に向けて様々と課題はありますが、こうした状況を皆さんがどのように捉えるかが、まず、高校に入学した直後の大きな課題となります。
- この期間をどのように考え、どのように行動するかを自分で考える必要があります。こうしたピンチをチャンスに変え、しっかりと自分で考えて取り組むようにしてください。
- 今後の皆さんの学校生活に期待しています。

令和2年4月7日

相模田名高等学校
校長 都丸 利幸